URL http://kotokuroren.com Email mail@kotokuroren.com ニュースはホームページにも掲載

ZENROREN

No.393

2026年11月 9日

江東区労連ニュース

江東区労働組合総連合
〒135-0011 江東区扇橋 1-12-20
江東教育会館内
TEL03-5606-5285 Fax03-3649-0131

第18回江東なんでも相談会

一日300円で生活、医療費が払えない、DVで逃げている…

健康測定やフードバンク利用も増加

区民要求実現江東大運動実行委員会は11月3日、第18回江東なんでも相談会を開催しました。今回も江東区社会福祉協議会の後援を得て江東区文化センターピロティで行いました。当日はスタッフ16団体33人が参加して、朝からフードバンクの準備等からスタート。13時の相談会開始時刻にはすでに列ができていました。

まず、フードバンク参加者には健康測定をしてもらいました。血圧測定、血管年齢、握力、体脂肪測定などを行って健康チェック。そのあとでフードバンクを利用しました。日常の健康診断を受けていないと思われる人も目立ちました。



全体の相談件数は健康測定が血管年齢82件、血圧や握力・体脂肪はそれぞれ100件を超えました。なんでも相談コーナーでの相談は、法律相談5件、住宅・介護・労働・子ども・税金各1件、生活6件の合計16件でした。フードバンク利用者は96件でした。

「DV被害に悩む人、亡くなった夫の高額な医療費請求書が届き困っている、仕事中の労災が打ち切られしまった。等々の相談が寄せられました。来年も今回の教訓を生かしてさらに充実した相談会を開催していきます。

切実な相談にこたえる（26/11/3）

活気ある青年部を！

江東区労連青年部第26回定期総会



江東区労連青年部は11月1日、江東区文化センターで第26回定期総会を開催し4労組・来賓等14名が参加しました。総会は常任委員の武田さんが開会あいさつ、議長に江東区職労の林さん、選挙運営委員に機関紙労組の樋口さんを選出しました。

最初に青年部を代表して松丸副部長があいさつ。「若い仲間が集まって今の世の中のことを考えたり行動していこうと集まっている。一方次世代への引継ぎが厳しくなっている」が、一人の力は小さくても、仲間が集まれば大きな力になる。ぜひ活気ある青年部を作っていこう」とあいさつ。続いて東京地評青年協から千保さん・新倉さん、全印総連東京地連青年部・新井さん、江東区労連・長谷川さんが来賓として紹介されあいさつしました。

その後、25年度経過報告が武田さん、26年度運動方針案が諸隈さんから報告され、今年度も昨年に引き続き、交流企画や学習会、パートアルバイト賃金調査や労基署やハローワークへの要請を行おうとよびかけました。議案は全体の拍手で承認しました。

最後に26年度の青年部役員を選出して閉会しました。閉会後は参加者で昼食交流会を別な場所に移して行いました。《新年度役員は次号で》

青年部総会参加者で記念撮影です。（26/11/1）

江東区労連からのお知らせ

■江東区労連第６次組織化宣伝行動
- 日時…１１月２４日（火）
- 場所と時間
  東大島（17：30-）、東陽町（7：30-）
  辰巳（8：00-）

■江東区労連第44回秋の学習と交流のつどい
- 日時…１１月２７日（金）18：30 開会
- 会場…江東区文化センター第１・２研修室
- 内容…「労働時間法制の規制緩和と労基法解体の動きをどう見るか
  講師：中村優介さん（日本労働弁護団）
  いくつかの組合からのとりくみ報告

■第254回憲法9条守ろう･9の日宣伝行動
- 日時…１２月　９日（月）
- 場所と時間
  東大島・西大島（17：30-
  東陽町（7：30-）、辰巳（8：00-）

■江東区労連青年部クリスマスパーティ 2026
- 日時…１２月１２日（土）19：00
- 会場…（青年部委員会で検討中）
- 会費…（青年部委員会で検討中）

長時間・多忙化・ハラスメント…先生をもっと増やして！27年秋の教育アクション



江東区労連と都教組江東支部は10月27日、西友東陽町店前で、「２０２６秋の教育アクション」署名宣伝行動を行いました。当日は江東区労連・都教組江東支部から10名が参加し、チラシ２５０部を配布しました。

参加者は「いま学校は大変なことになっています。教職員は一日３時間以上も残業を強いられ、その後は持ち帰って仕事をしている。体調を崩してメンタルヘルス不調になって休職している先生が全国で７０００人を超えている。ぜひ先生を増やして子どもたちに接する機会を増やして良い教育を」と訴えました。またハラスメントも深刻で上司や校長からのイジメも増えている実態を告発しました。

署名をしてくれた人からは「教育問題に関心がある」と快く署名をしてくれたり、子どもがいないけれどと応じてくれる人もいました。またチラシを配っている人にも「がんばってください」と声をかける人や、話しかける人もいて、教育問題が国民に関心のある話題であることもうきぼりに。

都教組江東支部では、江東区労連に「２０２６年度ゆきとどいた教育を求める全国署名」をお願いしています。東京都ではようやく小学校全学年と中学１年生で35人学級が実現していますが、学校の統廃合などで全国で一番学級あたりの人数が多い。全国ではさらに独自の少人数学級を実現している県も少なくありません。ぜひ東京都も独自の少人数学級実現の運動をひろめましょう。

『伝説のオルグ講座』（講師：屋代眞さん）に参加して

（日本労働弁護団主催）
江東区労連事務局員　深澤求

半世紀近く地域労働運動の最前線に立ち続けた屋代新宿区労連事務局長の歩みを知り、その粘り強さと団結への信念に深く共感いたしました。

1974 年に沖電気工業に入社したのが活動の始まり。1978 年の人員整理で 71 人が指名解雇され、労組の容認で被解雇者は分断されました。不安な生活の中、全国を巡り支援を呼びかけ、４年後に統一して争議団を結成。その後、支援共闘会議も立ち上がり、８年４か月に及ぶ長い闘いの末、解雇が撤回され 35 人が職場復帰することができました。争議解決後は新宿地域の労働団体専従となり、少ない予算の中訪問を重ねて組織を拡大、1989 年に新宿区労連を結成。国鉄分割民営化では地域から支援を主導し、共闘の重要性を体現。雇用流動化に対抗するため 2000 年に個人加盟の新宿一般労組を設立し、2015 年以降は東京労働団体の再編を推進して一体化を実現、2025 年の退任後も出身地で活動を続けています。一連の経験から屋代氏は、思想や団体の違いを超え共通の要求で団結することの不可欠さを訴え続けています。企業別労組の枠を超え、すべての労働者を対象とした運動の発展を願う姿勢に、運動の本来の意味を感じました。



講演する屋代さん（伝説のオルグ講座）
（26/10/21　連合会館）

トピックス

■第5次組織化宣伝行動

江東区労連は10月20日、区内２駅で組織化宣伝行動を行い、２労組16人が参加し、ホットラインリーフ６００部を配布しました。

◇　◇

■江東区労連第3次対話と共同労組訪問行動

江東区労連は10月26日、区内労組訪問行動を行い、２労組４人が参加、区内24労組を訪問しました。ある公営企業体の労組の役員は、組合員が減ってしまって困っていると語り、区労連の秋の学習と交流のつどいに関心をしめして、執行委員会で議論して参加したいと話してくれました。

今後もとりくみを続ける予定です。

労働相談の窓口から

この間解決した事件と新たな相談を紹介します。

◇　◇

■ハラスメント・シフト外し（全労連ホットライン・男性・アルバイト）

大手ハンバーガーチェーン店で働く学生アルバイト。店長から仕事が遅い等言われ、シフトを減らされたと相談に。

《解決》組合に加入して団体交渉を行った結果、一定の解決金を支払って雇用契約を終結することで合意することができた。本人がシフト表やハラスメントの記録をつけていたことが解決につながったと言える（26/9）。

◇　◇

■異動による賃下げ（全労連ホットライン・男性・正規）

長年勤務していた事業所が閉鎖となり、別な部署に異動になったが、全く業務が違う、前部署では所長だったのが格下げされ手当５万円もダウンとなり、体調を崩した。

《解決》本人は退職を希望したので、退職前提の交渉を行って、一定の解決金を支払うことで合意することができた。本来退職を組合側から申し出るのは不利になるが、未払い残業代があったため、それを支払う形で合意につながった（26/10）。

◇　◇

…あらたな相談案件…

■上司のウソによる異動で体調を崩した（組合員・男性・正規）

上司の虚言による申告で異動することになったが、それが嘘だとわかり、体調を崩してしまった。国保組合加入のため、傷病手当金が使えず、無理に出勤はしているが、きつい。

《対応》団体交渉を申し入れて会社の責任を追及して、休職期間の賃金相当について認めさせたい。以前から公然化職場。労災も視野にいれている。

東京労働共済会
自転車保険
団体総合生活保険
2027年4月20日まで申込受付中！
〈自転車事故傷害危険のみ補償特約・自転車賠償責任補償特約付帯〉
保険期間：ご加入月の1日午後4時～2027年7月1日午後4時
〈加入についてのお問い合わせ先〉
東京労働共済会　TEL03-3943-0908
〈補償内容についてのお問い合わせ先〉
取扱代理店：桜保険事務所（ほんりゅう）TEL042-469-7517
家族型補償♪
この広告は概要について説明したものです。ご契約に際しては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。
引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社　2026年6月作成